

| | | | | | | | |
|------|-----------------|------|----|------|------|------|------|
| 科目名 | 障害者（児）心理学特論 [院] | | | | | 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 芝垣 正光 | | | | | | |
| 授業形態 | 講義 | 開講期間 | 前期 | 配当年次 | 1, 2 | 授業番号 | 6003 |

●授業のテーマ

特別支援学校対象児（者）の心理・援助の理解

●到達目標

特別支援学校対象児（者）の心理を理解することによって、彼らが学校や社会でより良く生活できるように援助する。

●学習内容(授業概要)

特別支援学校対象児（者）の心理を理解するために、障害児（者）別順に彼らの心理を講義する。教員の一方の授業でなく、学生に質問がなされる双方向授業によって、発表力を身につける。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. イントロダクション、視覚障害児（者）の原因
2. 視覚障害児（者）の心理
3. 視覚障害児（者）の特別な心理
4. 視覚障害児（者）の教育・援助
5. 聴覚障害児（者）の原因
6. 聴覚障害児（者）の心理
7. 聴覚障害児（者）の特別な心理
8. 聴覚障害児（者）の教育・援助
9. 肢体不自由児（者）の原因
10. 肢体不自由児（者）の心理
11. 肢体不自由児（者）の特別な心理
12. 肢体不自由児（者）の教育・援助
13. 知的障害児（者）の原因
14. 知的障害児（者）の心理
15. 知的障害児（者）の教育・援助

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：毎回の授業ごとに、予め、その周辺について下調べをすること。

事後学習：毎授業の内容を書いたレポートを、次回授業開始までに提出すること。

●成績評価方法・基準

評価は定期試験（50%）、平常点（25%）、毎授業レポート（25%）から総合的に判定する。

●テキスト（必携）

特になし

●参考文献／その他
特になし

●履修上の注意
適宜プリント等の資料を配布しますので、必ずファイルに綴じて下さい。